

○現行の都市計画マスタープランでは、7つの地域区分で以下のとおり地域別構想を設定

現行計画の地域別構想 (1/2)

| 地域 | 地域の将来像 | まちづくりの基本方針 |
|-------|--|--|
| 水元 | 水元公園の豊かな緑・水辺と調和した都市の快適性が享受できる住み良いまち | <ul style="list-style-type: none"> □ 緑豊かでゆとりある良好な住環境の形成 □ 治水安全性の強化と豊富な自然・歴史資源を活用した水と緑豊かなまちづくり □ 適切な交通ネットワークの構築 □ 水元公園やフィットネスパークを軸とする文化・レクリエーション拠点と地域の生活を支える賑わいの形成 |
| 金町・新宿 | 賑わいと活力ある広域複合拠点の形成と誰もが安心して暮らせる良好な住環境のまち | <ul style="list-style-type: none"> □ 賑わいと活力のある広域複合拠点の形成 □ 新たな地域の顔となる大学と公園を核としたまちづくり □ 河川と連携した観光・レクリエーションネットワークの形成 □ 地区特性に応じた調和のとれた安全で良好な住環境の形成と防災性の向上 |
| 柴又・高砂 | 特徴ある観光資源と魅力的な都市機能との連携による賑わいと活力に満ちたまち | <ul style="list-style-type: none"> □ 柴又界隈を中心とした魅力ある観光拠点の形成と歴史性を重視したまちづくり □ 京成本線の連続立体交差事業の早期実現・魅力と活力あふれる高砂駅周辺のまちづくり □ 安全で安心な落ち着いたある住環境の形成 □ 水辺と一体的な文化・レクリエーション拠点の形成 |

現行計画の地域別構想

現行計画の地域別構想 (2/2)

| 地域 | 地域の将来像 | まちづくりの基本方針 |
|-------------|---|--|
| 亀有・青戸 | 駅前拠点を中心にした商業の賑わいと誰もが快適に暮らせる落ち着いたあるまち | <ul style="list-style-type: none"> □ 観光との連携による活気と魅力あふれる商業環境の形成 □ 青戸六・七丁目の整備を核とした安全で快適な市街地の形成 □ 地域資源を生かした個性と潤いのあるまちづくり □ 災害に強く周辺環境と調和した落ち着いたある市街地の形成 |
| 南綾瀬・お花茶屋・堀切 | 堀切菖蒲園などの地域資源や緑・水辺を生かした、安全で快適なまち | <ul style="list-style-type: none"> □ 地域の魅力を生かした歴史文化の薫る賑わいのあるまちづくり □ 下町特有の風情を大切にした緑あふれる快適な住環境の形成 □ 親水性の確保等による親しみの持てる川の復活 □ 水害、地震にも安全で、安心して住まえるまちづくり |
| 立石・四つ木 | 区を中心部として活気にあふれ、文化と暮らしとなりわいが共生する、安全・安心に住み続けられるまち | <ul style="list-style-type: none"> □ かつしかの核となる拠点形成と拠点間、地域間ネットワークの構築 □ 京成押上線の連続立体交差事業と合わせた周辺まちづくり □ 防災性を重視した魅力と活力に満ちた住工調和型の市街地の形成 □ 河川を軸とした親水性あふれる安全・快適なまちづくり |
| 奥戸・新小岩 | 駅周辺の魅力的な広域複合拠点の形成と水辺を生かしつつ災害に強く生き活きと暮らせるまち | <ul style="list-style-type: none"> □ 魅力的で身近な広域複合拠点の形成 □ 中川の治水安全性の向上を始めとする災害に強いまちづくり □ 中川を軸とする親水性の高い魅力づくり □ 落ち着いたある住環境の形成と豊かな生活空間の創造 |